

能登半島地震 被災地支援 寄付金募金へのご協力を

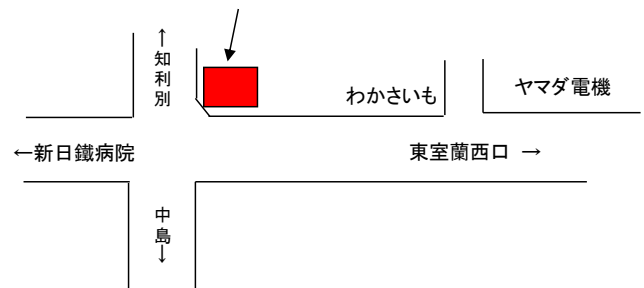


(公財)日本サッカー協会では、今年1月1日に発生した「能登半島地震」で被災した地域や避難生活を送っているサッカーファミリーに、サッカーを楽しむことができる環境の復旧と復興を目的にクラウドファンディング実施しています。

当協会としても、その主旨に賛同し、復興支援の募金活動に協力し、支援金を送ることとしました。

募金箱は、下記に設置しておりますので、是非募金にご協力下さい。

中島商店会コンソーシアム「ふれあいサロンほとな〜る」
室蘭市中島町 1-24-2 荒井ビル 1F



また、支援内容の詳細については、募金箱の横に資料のチラシを置いてありますので、お持ちいただいでご覧いただければと思います。

<石川県七尾市>



【目的】

本クラウドファンディングは、能登半島地震で被災した地域や避難生活を送っているサッカーファミリーが、これまで通り、サッカーを楽しむことができる環境の復旧と復興を目的に実施します。

【資金使途と復興支援の取り組み】

サッカーファミリー復興支援金として「被災地域のサッカー施設の設備改修支援」や「被災地域のチーム・選手への物資支援や心のサポート」に使われます。

(1)被災地域のサッカー施設の設備改修支援

石川県だけでなく、新潟県、富山県、福井県を含めて、地元チームなどが使っていたトレーニング施設に加え、競技会やフェスティバル、トレセンや指導者・審判の講習会などで利用してきた施設が、この度の能登半島地震の影響で使えない状態です。被害を受けた施設の改修を支援するための費用に活用します。

- ・天然芝グラウンド/人工芝グラウンド/体育館の改修・新設支援
- ・クラブハウスの改修・新設支援
- ・夜間照明の改修・新設支援
- ・観客席スタンドの改修・新設支援
- ・ゴール等の用具・備品の寄贈

※支援募集終了後、集まった支援金総額に応じて、自治体や北信越地域のサッカー協会との関係者とも協議の上、寄付先・対象施設などを決定いたします。

(2)被災地域のチーム・選手への物資支援や心のサポート

避難生活が長引いている子どもたちは身体を動かしたりして遊ぶ機会を失っており、サッカーやスポーツを通じて心と身体の元気をサポートする取り組みが必要です。被災地域のチームは活動にあたってボール・ゴール・ウェア等の用具・備品を必要としており、また、地元のグラウンドで練習や試合を行うことができないため、遠方への選手・指導者の移動に伴う費用が必要となっています。

子どもたちやチームがサッカーを楽しむ機会を作る取り組みにかかる費用に活用します。

- ・サッカー教室・フェスティバルの開催（日本代表OB等の派遣）
- ・チーム・選手へのサッカーボール・リュック等の用具やウェアの提供
- ・チームの交通費補助

